

# 名取しげはる

第1号

【発行】名取しげはる後援会  
【発行責任者】小池与左衛門

Natori Shigeharu

# 後援会報

しげはる通信  
SHIGEHARU NEWSLETTER



## 後援会の皆さま 今年もよろしくお願ひいたします。

それぞれに輝かしい新春をお迎えることと思ひます。

昨夏の町長選の際には、大変なご尽力、ご支援を頂きましたこと、心から感謝申し上げます。

私も町長に就任五ヶ月目にはいりました。新しい年を迎え、心持も新たに精力的に諸課題に取り組んで参りたいと思っております。

町長の立場になって、改めて富士見町の持つ魅力の多様性、地域の中にある力、町民の持つ底力を再認識しているところです。私の役割は、それらの特性や強みをさらに伸ばし、町の活性化に活かしていくことだと考えております。

昨今、少子高齢化・人口の減少問題が日本中ほとんどの自治体の最大課題になっていきます。

深刻な問題ですが特効薬はありません。町のポテンシャルを活かしながら、地道に魅力を高め、行政全体の底上げを図ることこそ、長い目で人口減少対策にもつながるものと考えています。

後援会の皆さまには引き続き町政運営に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆さまにとって今年一年が災害もなく実り多い年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。

富士見町長 名取重治



後援会より  
ご挨拶

昨年八月名取しげはる町長が誕生し半年になります。

「もっと住み良い、住み続けたい、住んでみたい町へ」を掲げた新町長の政策が、スムーズに展開できるよう、私たちは組織の充実を図ってまいります。

富士見町が誕生して六十年余り、その間大きな発展を見た我が町ではありますが、少子高齢化の波は着実に我が町にも打ち寄せています。若者が定着する町づくりを進める名取しげはる町政を支え、政策が実行できる環境づくりを整えてゆくことが後援会の役割であると考えています。

新年を迎え、後援会員の皆様と心新たに出發したいと思ひます。

これからも皆様のご協力をいただきながら、充実した後援会活動ができますことをお願いし、新年のあいさつとさせていただきます。

後援会長 小池 与左衛門

“もっと住み良い住み続けたい町へ”



初当選

H29.8.1

任期満了にともなう富士見町長選において初当選。



H29.8.29

初登庁

支持者と町職員の拍手で迎えられ花束を受け取り入庁。



H29.8.29

就任の挨拶

富士見町の持つ豊かな人間力・地域力、底力を活かしたい。



H29.9.3

富士見町総合防災訓練

何時起こるか分からない災害に備え町民の安全を守るため、陣頭指揮をとりました。



H29.9.7

就任後初となる9月定例会

初の議会を招集し、所信を表明しました。



H29.9.18

百歳敬老訪問

中島恵理副知事と富里の五味喜則さん宅へ記念品贈呈。



H29.10.6

縄文の文化香る「井戸尻遺跡」

信州ふるさとの見える丘として、周辺の風景が認定される。



H29.10.27

ハロウィンがやってきた

駅前商店街主催の収穫祭にハロウィンコスチュームで参加しました。



H29.11.12

住民懇談会

10/31～11/12 町内5会場で町民の皆さんより多くのご意見をいただきました。



H29.11.22

安全祈願祭

多目的交流広場「ゆめの森」(仮称)の整備工事がスタートしました。



H30.1.3

立沢区新年交歓会

多くの区民に囲まれ、新年を祝いました。



H30.1.4

平成30年仕事初め

職員と一丸となってより良い年になるよう、訓示。



H30.1.7

富士見消防団 出初式

消防団員の分列行進を観閲しました。



H30.1.7

富士見町成人式

コミュニティ・プラザにて。これからの富士見町を担う若い力に期待します。



H30.1.15

環境衛生自治会

地区役員の皆さんに取組みをお願いしました。

